

外部検証委員会（資産形成分野）次第

日時 令和元年 11 月 28 日（木）午前 10 時から
場所 益子町役場 2 階大会議室

1 開会

2 出席者紹介

3 配布資料の確認

4 案件

(1) 概要説明（教育長・産業建設部長）

(2) 施策ごとの検証（シート毎ではなく、各施策・複数課のシートに渡り質疑）

(3) その他

5 閉会

外部検証・意見シートの提出について

既にお配りしている「様式 2 外部検証・意見シート」につきまして、本委員会終了後 10 日を目安に、返信用封筒をご利用いただきご回答をお願いします。

新ましこ未来計画外部検証委員会（資産形成分野）議事録

日時	令和元年 11 月 28 日(木) 10:00～11:00	
場所	役場 職員休憩室	
出席者	委員	大岡委員、添谷委員、日渡委員、濱田委員
	職員	池田産業建設部長、岡教育長、飯村建設課長、福田観光商工課長、桜井生涯学習課長
	事務局	佐藤係長、深谷
配布資料	次第、推進状況総括シート、推進シート	

発言者	発言要旨
教育長 産業建設部長	<p>1. 開会</p> <p>2. 出席者紹介</p> <p>3. 配布資料確認</p> <p>4. 案件</p> <p>(1) 概要説明</p> <p>(2) 施策ごとの検証</p> <p>○P.56 施策1 歴史や文化財の活用</p>
委員	ましこ検定は当面は初級・中級だけの予定か。
生涯学習課長	将来的には上級も見据えているが、現段階では初級・中級を実施している。
委員	受検者が197人となり、多いようだが。
生涯学習課長	中学生の受検を呼びかけた関係で数が増えた。
委員	地域について関心が高まるので将来的にも良いことだと考える。
生涯学習課長	今年度も1年生全員、2・3年生は希望者に受検していただく予定である。
委員	1年生の受検者数は何人か。
教育長	概数だが益子中100名、田野40名、七井60名弱である。小学生も受検する機会があるので案内したい。大学生は一般枠で受検している。今後は中級の受検者を増やしていきたい。
委員	日本遺産について文化庁の感触はいかがか。

生涯学習課長	前回作成したストーリーは他の窯業地との違いが曖昧、陶器の宣伝になっている、文化財との関りが薄いとの指摘があった。今回は笠間焼とのつながりを表現しつつ、体験を盛り込む等のアドバイスをいただいている。
委員	ストーリーのテーマはどのようなものか。
生涯学習課長	今後変更する可能性はあるが、現在のところ、タイトルは「健やかな芸術の里かさましこ」としている。それぞれが芸術の里として発展した流れをベースに記載している。
委員	申請はどこで行うのか。プロジェクトチームがあるのか。
生涯学習課長	申請は益子町と笠間市が行う。アドバイスは両県からもいただいている。笠間市は商工課、益子町は生涯学習課が担当している。
委員	テレビ小説でも信楽焼が取り上げられているので、焼き物に関心が高まるとよい。
教育長	今回は JTB のプロのライターがライティングしている。
委員	企画書は JTB が書くのか。
生涯学習課長	JTB からはアドバイスをいただき、職員が仕上げる予定である。
委員	デザイナーやコンサルタントは入っていないのか。最低予算で小出しにやってもインパクトが弱い印象であり、勝負に勝てないと思う。
生涯学習課長	外部の方はライターのみ携わっていただいている。JTB の方はこれまでも日本遺産に4件関わっており、実績がある方である。
委員	笠間焼は益子焼よりも歴史が古く、信楽焼の方が笠間に入り、久野氏が始めたという歴史がある。
	○P.57 施策2 風土や風景、風習の継承 質問なし
委員	○P.58 施策1 ましこのランドスケープデザインの作成 中間報告会に里山の会として参加した。次の発言のタイミングがあるかと思っていたがなく、質疑もなかったのが消化不良となってしまった。私の長年の夢で、百目鬼川沿いに住民も来訪者も楽しめる散策路を作ってほしいという思いがある。都市計画には公園整備が必要と思うが、併せて防犯を考慮した河川整備の際は島根県津

	<p>和野町のような錦鯉を泳がせる工夫を期待したい。</p> <p>○P.59 施策2 特性をいかした地域創生</p>
委員	<p>各地域の環境整備に従事している方々は町が支援してくれていると、大変感謝している。継続してほしい。</p>
委員	<p>地元の方が一生懸命やっているの、行政のバックアップ体制は力になる。</p>
委員	<p>現在は小宅古墳群に植樹した思い出が末永く残るよう記念碑を建てる準備をしている。小中学校でも子どもを地域に出して地域の方々と一緒に体験活動できるように力を入れていただいているので地域でも助かっている。</p>
委員	<p>町内の見どころを線をつなぐような徒歩のルートを数パターン作成していくことが必要と考える。大郷戸アルプスも歩いている人が多いと聞く。情報共有できれば更に人を呼び込みやすい。</p>
	<p>○P.60 施策1 町のブランドイメージの確立</p>
委員	<p>益子の地域ブランド調査ランキングの今年の順位はいかがか。</p>
観光商工課長	<p>533位である。インターネットでの調査になるので、調査対象者の認知状況に左右されるので調査年によってばらつきが出る。日光は10位だったが一般的に知名度が高いところが上位になっている。食品以外の順(益子焼)は16位。</p>
委員	<p>益子×セントアイヴス100年祭実行委員会委員長を務めている。2020年5月～2021年2月頃まで長期間に渡って事業を行うが、陶芸分野は益子陶芸美術館が中心、観光や商業はましこ市が中心となり準備も盛り上がっている。中学生の交流としてセントアイヴスの中学生の来日が予定されているが、過去の9回の交流実績を祝うため中央公民館に展示や催しを企画をしている。しかし、まだ検討が十分でないと考えている。どのようにしたら進めていけるか。</p>
教育長	<p>学校教育課は情報が不足している傾向にあり、開催時期も最近知ったところである。状況がわからないため、実行委員会に課長が出席するようにしたい。</p>
委員	<p>生涯学習課の方にも来ていただいた方が良いのか。益子町への訪問は、セントアイヴスの生徒にとっては最後のチャンスかもしれない。</p>
教育長	<p>会場の利用については、生涯学習課と調整をしていただきたい。セントアイヴス側でも非常に楽しみにしていると聞いている。引き続きよろしく願います。</p>

生涯学習課長	<p>(4) その他</p> <p>旧南間ホテル別館であるましこ悠和館が国の登録有形文化財に11月15日に登録になったと発表された。文化庁では133件の中で6件が代表例として紹介されており、そこに近代の和風ホテル建築の好例として取り上げられた。</p>
委員	<p>ましこ悠和館の案内パンフレットは6月12日の式典時に作成したものを配布しているが、内部の紹介がメインとなっており建物の詳細な説明として建築年や移築年等の情報が欲しい。</p>
観光商工課長	<p>建物用のパンフレットと小中学生向けの平和学習用のパンフレットの作成を検討している。宿泊部門については、料金等が表示されたものを別に準備するように考えている。</p>
委員	<p>登録文化財から国指定文化財になるには、年数等の指定があるのか。</p>
生涯学習課長	<p>登録は指定よりも格が下である。年数の指定があるわけではなく、位置づけが異なる。</p> <p>外部検証・意見シートは10日間程度を目安に、本日または後日ご提出お願いいたします。</p> <p>5. 閉会</p>